

アシルバー

第14号

発行日 2020年4月1日 発行所 伊予市灘町363番地 公益社団法人 伊予市シルバー人材センター 電話089 (946) 7377 FAX089 (982) 0035



(閏住菜の花)

編集後記10	安全就業の心得9	自転車ヘルメット着用について…8	剪定講習会・ガーデニング講習会…7	剪定基礎講習会6奉仕活動・チェンソー講習会	安全就業パトロールの実施5	安全就業推進大会4	令和元年度定時総会3	理事長あいさつ2	目次

理事長挨拶

会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお 喜び申し上げます。

近年の労働環境は急速な少子高齢化に伴い労働力 人口の大幅な減少が進展している現状において、今 まさに高齢者が生涯現役で社会参加することが求め られており、高齢者の多様な社会参加の受け皿とし てシルバー人材センター事業は重要な役割を担うと ともに、大きな期待が寄せられているところであり ます。



そのためには、シルバー人材センターとして働く意欲のある高齢者の知識や能力・ 経験を活かし、生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整え、新たな就業機会の確保・提供をすることにより労働人口の拡大を図っていくことが急務となっており、 今後は新たな就業の開拓を進めるため市をはじめ関係機関と連携を図りながら引き 続き就業機会の確保・拡充を推進するとともに、シルバー事業の核である会員の拡 大に取り組み、更なる安定した事業運営に努めてまいります。

今後も、シルバー事業の基本理念のもと高齢者の方々の生きがいと健康増進、社会貢献を推進するために、会員の皆様と共に地域に根ざしたシルバー事業を推進して参る所存でございますので、なお一層のご尽力とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ごあいさつといたします。

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	事務局長	副理事長	理事長
矢野三代子	松田重富	渡邉 孝子	室潤子	橋本彰一	中岡末弘	土井一成	岡本正満	上西光雄	井上雅博	澤田將吉	松村 英友

令和元年度役員

令和元年度定時総会



令和元年度定時総会が令和元年5月31日金伊予市総合保健福祉センターにおいて会員及び役員出席のもと、山先副市長、田中議長、向井市民福祉部長、室市民福祉部長寿介護課長の来賓をお迎えして盛大に開催され、松村理事長の開催挨拶に続いて、山先副市長並びに田中議長からご祝辞を賜り、ご来賓の紹介、祝電の披露がありました。

次に式典終了後、総会議長に曽根春樹氏が選任され、「平成31年度事業計画及び収支 予算報告」の後「平成30年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目 録(案)の承認」など報告1件及び議案2議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承 認されました。

総会終了後、安全就業研修会を開催し、株式会社大塚製薬工場OS-1事業部宮内孝宏氏を講師に招き「熱中症対策」について講演をいただきました。

報告事項

報告第1号 平成31年度事業計画及び収支予算報告について

議決事項

議**案第1号** 平成30年度事業報告書・貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録 (案)の承認について

議案第2号 役員(理事)の補欠選任承認について

安全就業研修会

講師 株式会社大塚製薬工場 OS-1事業部 宮内 孝宏 氏

愛媛県シルバー人材センター連合会第9回定時総会





令和元年6月18日(火)公益社団法人愛媛県シルバー人材センター連合会第9回定時総会がいよてつ髙島屋で開催され、平成30年度安全就業優良センター等の表彰において個人部門表彰に大野紀義さんと八倉重昌さんが表彰されました。

令和元年度安全就業推進大会

令和元年度安全就業推進大会が令和2年2月20日(水)東京第一ホテル松山で開催され、安全就業スローガンの受賞者の表彰、会員事例発表、安全就業講演等が行われました。

安全就業スローガン表彰

- ・最優秀作 気を抜くな 小さな油断が 事故のもと
- ・優秀作 慣れた作業に隠れたリスク 油断と過信は事故の元 慣れた作業も 危険が一杯 一息ついて 再確認
- 使 作 事故のもと せくな あせるな 手を抜くな その手順 間違いないか 再確認 安全は みんなが織りなす 合言葉 ちょっと待て 合図と確認 その動作 気の緩み 慣れと油断が 事故のもと





無事故を目指し安全就業パトロールを実施

除草作業





(中山砥部線)

(市道臨海線

剪定作業等







(JR駐輪場

センターの事故発生状況

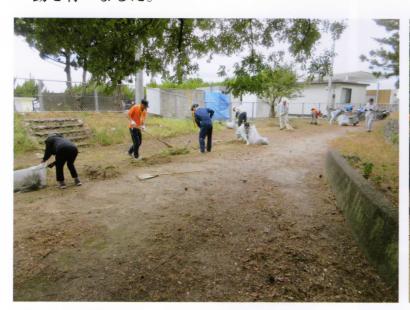
平成31年度に発生した事故は、就業中の転落事故1件と損害事故1件の発生でした。

また、近年の事故の発生状況は、平成30年度に発生した事故は就業中の転落事故1件と 就業途上事故が1件、平成29年度は傷害事故1件、平成28年度は傷害事故3件と事故件数 は少数にとどまっていることは、安全適正委員等の日々の努力、更には定期的に実施して いる安全就業パトロールなどの安全啓発への取り組みの成果として、会員一人ひとりが安 全就業へ意識改革の下に日々就業に努めていただいている結果であり、心からお礼を申し 上げます。

今後とも、会員一人ひとりが安全意識を持ち就業を行っていただくのはもとより、終盤のふとした気のゆるみが事故となる場合が多く、会員の皆様には最後まで気を抜かず無事故就業をお願いいたします。更には就業途上においても交通事故等に十分ご注意をお願いいたします。

シルバーの日奉仕作業

令和元年10月12日仕)「シルバーの日」のボランティアに、会員及び役員等46名の参加の下に、今年も市民の憩いの場である五色浜公園内の樹木の剪定、除草清掃作業の奉仕活動を行いました。







チェンソー講習会

令和元年4月24日(水)に伊予市シルバー人材センターにおいて、会員の技能習得を目的として(株)中セキ四国の指導員による点検及び操作方法の講習会を開催し、会員16名が受講いたしました。

剪定基礎講習会

令和元年10月2日(水)から4日(金)の3日間、伊予市シルバー人材センターにおいて愛媛県シルバー人材センター連合会主催の高齢者活躍人材育成事業として、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏を講師に迎え、剪定基礎講習会を開催し、16名が参加し講習を受講いたしました。

植木の剪定講習会

令和2年2月5日(水)宇和島市において、(有)横山緑化センター代表取締役横山久馬二氏による剪定の技能向上のための講習会を会員12名が受講し、講師による講義に続いて実技指導が行われ、会員の皆様は植木などの剪定の技術習得のため熱心に講習を受けました。







ガーデニング講習会

令和2年3月5日休シルバー人材センターにおいて、会員相互の親睦の一環として、 講師に愛媛バラ会の甘井清久氏をお迎えしガーデニング講習会を開催いたしました。会 員14名が参加し講師の指導のもと、季節に合わせた寄せ植えの方法など和気あいあいと したなかで、講義と実技指導を熱心に受けました。





自転車乗用ヘルメット着用について

平成28年5月30日開催の当シルバー人材センター定時総会において「自転車へルメット着用宣言」の採択を行い、就業途上等における自転車乗用においてヘルメット着用を行うこととし、当シルバーセンター会員の皆様にヘルメット購入の斡旋を行い購入をいただきました。

しかしながら、購入者が少数であり会員全体に普及しておりません。自転車用へルメットの着用は、交通事故等の際における被害軽減となり、特に重大傷害となる頭部への損傷を軽減化する唯一の手段であり、会員の皆様にはヘルメットの購入をいただき自己防衛に取組んでいただきますようお願いいたします。

また、自転車用へルメットの着用は、利用者本人の交通ルールの順守、交通マナーの向上の意識醸成につながることから、会員の皆様におかれましては自身の安全を守るため、また他の者への模範の意味においてもシルバー会員が率先してヘルメット着用を推進していただくようにお願いいたします。

■ センターからのおしらせ |

●会員の募集について

センターでは、会員を募集しています。

特に剪定や草刈りができる方を募集しております。また、それ以外の仕事をしてみたい方や女性で仕事をしたいと思っている方がおりましたら、ぜひ事務所までご紹介ください。

会員が減少している現状を、会員一人ひとりが危機感をもって会員の勧誘、紹介をい ただきますようお願いいたします。

労働者派遣会員の登録について

現在センターにおいて、労働者派遣事業での就業を行う会員を募集しております。 派遣会員は、現在センターに登録されている会員さんが本人の希望により会員登録で きる制度です。

登録会員となって就業を行った場合には、労務災害保険加入等の身分保障制度が充実 しています。希望する方は事務局までお問合せください。

- ◎保護帽未着用の重大事故増加……剪定・除草作業時に転落等
- ◎就業途上事故増加……交通事故等注意しましょう。
- 健康に注意・健康な状態での就業

就業前の 準備体操

服装・履物は就業にあった 動きやすいもの

器具類は 使用前に 点検



就業は安全第一、

急がず、 あわてず、 ていねいに



加齢による 機能低下、 無理をしない





- 共働共助、合図連絡を 正確迅速に
- 行き帰りも仕事のうち、 交通安全に気をつける

現場は常に整理 整頓·清潔·清掃

仕事の前日、 十分な睡眠





公益社団法人 伊予市シルバー人材センター

伊予市灘町363番地 電話089(946)7377 FAX089(982)0035

編集後記

会員の皆様のご支援により「シルバーごしき」の発行が第14号を迎えることができました。これからも皆様に親しまれる機関誌として発行を続けてまいりたいと思っております。

令和元年の夏は猛暑、また年間を通じて雨も多く特に屋外の作業においては予定通りに進まず大変ご苦労があったことと思われます。そんな中、今年度も無事に終わることができました。令和2年度は、当センターまた会員の皆様にとって良い1年でありますように。会員が増員し、業務の発注が増加することを期待したいものです。